

第25回秀郷まつり

8月11・12日の両日、佐野市役所周辺を会場に今年も「秀郷まつり」が開催されました。

初日は「秀郷流流鏝馬」や「市民総おどり」、2日目には「みこし・おはやし巡行」などが行われ、多くの方でにぎわいました。

市民総おどりでは、今年から「おどりコンテストの部」が新設され、参加団体が日ごろの練習の成果を競いました。

また、さのまるのイベントも同時開催され、多くのキャラクターのほか、初日は佐野ブランド姫・福士奈央さん（SKE48）、2日目にはヒップホップMCのDOTAMAさんが登場し、祭りを盛り上げました。



せんげん 浅間の火祭り

7月22日、奈良瀨町の浅間山で、「浅間の火祭り」が行われました。この火祭りは、約千年前、藤原秀郷一族が威勢を誇示するために山上で火を焚いたのが始まりと言われており、佐野市無形民俗文化財にも指定されています。

無病息災・五穀豊穰を祈願する神事を行った後、夜7時に小麦わらへ火がともされました。参加者は炎をたいまつに移し、足元や炎、風向きに注意しながら、ゆっくりと山裾まで運んでいました。





水難救助訓練を実施しました

台風やゲリラ豪雨などによる河川の増水が原因で起こる事故に備えるため、7月19日に渡良瀬川で水難救助訓練を実施しました。

上流でゲリラ豪雨が発生し、人が川に流されたことを想定して行われた今回の訓練では、水面や川底で発見した要救助者(訓練用人形)をゴムボートで救助し、救急車へ収容するまでを行いました。

水難事故は各地で発生しています。大雨で増水した河川には近づかないようにするなど、十分に注意しましょう。

山城サミットPR甲冑が完成!

11月25日・26日に開催される「第24回全国山城サミットin佐野」。そのPRのため、紙製の甲冑を作成しました。

兜は「龍綺の兜」といい、織田信長が豊臣秀吉に与え、その秀吉から、後に佐野家の当主となる天徳寺宝衍が拝領したと伝えられています。

甲冑は精巧に作られており、紙とは思えないほどの迫力です。山城サミットまでの期間、市役所1階のロビーで展示をするほか、各種イベントでもPRを行います。唐沢山城跡とあわせて、龍綺の兜が物語る戦国の歴史をお楽しみください。



※第24回全国山城サミットin佐野は、9月11日から受付を開始します。詳しくは、裏表紙をご覧ください

「こども議会」を開催しました

8月8日、「佐野市こども議会」が開催されました。

市内の中学校・中等教育学校から選ばれた11人の生徒が、佐野市の観光や子ども医療費、田沼・葛生方面の都市開発、学校の設備についてなど、市政や身近な問題について質問しました。

参加した生徒たちからは、「緊張したけど、良い経験になった」「この経験を将来に活かしたい」との感想が聞かれました。



【訂正とお詫び】